

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

「京銀輝く未来応援ファンド2号」第5号案件への投資について ～施工管理アプリ「&ANDPAD」の開発・運営を行う「株式会社 オクト」へ投資～

京都銀行（頭取 土井 伸宏）が、2019年2月にグループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役社長 奥野 浩）と共同で設立した「京銀輝く未来応援ファンド2号投資事業有限責任組合（略称：京銀未来ファンド2号）」は、第5号投資案件として、「株式会社 オクト」へ投資いたしました。

「株式会社 オクト」は、労働力不足が著しい建設業界の人手不足解消と働き方改革を目指し、クラウド型建設プロジェクト管理サービス「&ANDPAD」の開発・運営を行うベンチャー企業です。「&ANDPAD」は、建設現場の効率化から経営改善までを一元管理できるサービスで、国土交通省が運営する新技術情報提供システム「NETIS」にも登録されています。スマートフォンアプリを中心に、主に民間の新築・リフォーム、商業施設の建築など施工現場で活用が広がっています。

京都銀行グループでは、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業のほか、事業承継ニーズを有する中小企業等に投資を行う当ファンドを通じ、幅広いステージの企業を積極的に支援し、今後もさらなる地域経済の活性化と地域創生に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

企業名	株式会社 オクト
代表者	代表取締役 稲田 武夫
本社所在地	東京都千代田区神田紺屋町1-5 グランファースト神田紺屋町6階
設立	2012年9月
事業内容	・ 建築現場の働き方改革プラットフォーム「&ANDPAD」の提供 ・ 自社クラウドサービスの提供（100%自社開発） （プロジェクト施工管理/工程表管理/写真・ドキュメント管理/チャット/カレンダー/粗利管理/営業管理など） ・ 建設会社向け IT コンサルティング、開発

2. 投資について

労働力不足が著しい建設業界の人手不足解消と働き方改革を目指し、クラウド型建設プロジェクト管理サービス「&ANDPAD」の開発・運営を行う「株式会社 オクト」に、製品・サービスの開発および管理体制の強化等にかかる資金として投資を行う。

3. 京銀輝く未来応援ファンド2号の概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド2号投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド2号)
投資対象	当行営業エリア内に本社を置く以下の企業 ・独自技術や新規性のあるビジネスモデルを有し、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業等 ・後継者不在など事業承継ニーズを有する中小企業等
出 資 者	無限責任組合員 (GP)：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員 (LP)：株式会社 京都銀行
ファンド総額	10億円
当行出資額	9億90百万円
設 立	2019年2月25日
存続期間	10年 (ただし、合意により2年間の延長可能)

以 上